

倉掛新聞

〈発行所〉
倉掛自治連合会
井原市井原町倉掛
会長／渡辺研一

〈編集〉
倉掛自治連合会
倉掛婦人会
倉掛少年団育成部
倉掛消防分団第3

泥んこ準優勝

第3部

近年、住民の間で「小田川に生えた雑木等にゴミが引っ掛かり見苦しい」「川床が上がり洪水の原因になるのでは」などの声が増えている。しかし、小田川は県の管理下において、市の判断だけで解

小田川美化

決に至らないのが現実。まちづくり研修視察を終えた井原地区自治連合協議会（三宅秀治会長）は井原公民館関係者と11月28日、意見交換会を開いてこの件を取りあ

自治連合会長ら積極的に意見交換

げた。結果、地域問題を解決するには住民と行政の協力体制を築くことが重要とする考えで一致。このほど井原地区自治連合会長9人の連名で小田川環境美化に関する要望書を谷本市長へ提出した。同協議会では、市や県の考えを見極めたうえで構想を具体化させたいとしている。



雨でコンデイション最悪 井原分団消防操法訓練大会

消防技術向上を図ろうと実施されている井原分団消防操法訓練大会が十一月六日、精研高校グラウンドで開かれ、本部役員や団員ら約百人が参加した。前日からの雨でグラウン



ドに水たまりができ、会場は最悪のコンデイション。各部共に操法開始前の地ならしを入念に行うものの、ホース延長や撤収タイムは

遅れ気味。普段の素早い動作が逆にミスにつながるなど、選手泣かせの大会となった。倉掛と夏目を管轄する第3部は可搬動力ポンプの部に2チーム八人が出場、2班が準優勝した。

「何とか動きました」

少年団倉庫移動 15人が力結集

井原大橋耐震工事に伴う倉掛少年団倉庫の移動が十月十六日、自治連合会や育成会役員ら十五人によって

行われた。この倉庫は約三十年前



当時の育成会役員が県の許可を得て設置。以来、子供みこしなど少年団活動に必要な物品を収納してきた。県や市から「橋脚補強工事のため移動して欲しい」と連絡があったのは今年五月。十月に入って先ず倉庫の物品を搬出し、その後どうやって動かすか関係者は知恵を絞った。作業はジャッキで本体を浮かし、パイプをコロにして移動させる方法を採用。約2時間、引っ張ったり押ししたりしながら当初の計画どおり東へ3・5m動かすことに成功した。育成会の小川泰之会長は「どうなるか心配だったがホツとしました。皆様のご協力のおかげです。来春、元の位置へ戻すときにも宜しくお願いします」と話している。

ホールインワンも

グラウンドゴルフ交流会

会員相互の親睦を図ろうとサロンあすは主催によるグラウンドゴルフ交流会が十一月二十日、郷社足次山神社境内で開かれ十八人が参加した。

サロンあすは

開会にあたってサロンあすはの川相肇代表が「少し



グラウンドゴルフを楽しむサロンあすはの会員 11月20日・郷社

ずつ冷えて参りましたが、しっかりと楽しませよう」と挨拶を行いプレーに入った。郷社を会場にしたグラウンドゴルフは今年に入って三回目。三人がホールインワンを出すなど会員の上達ぶりが目立つ中、3組の岡本哲二さんが連続優勝を飾った。

「火の用心！」

少年団が防火呼び掛け

地域で火災が起きないようにとの願いを込め、倉掛少年団が十一月九日から三日間、防火パトロールを実施した。九日午後七時から郷社境内で行われた出発式には、少年団員をはじめ消防・自治連合会・婦人会役員ら約五十人が出席。松井分団長らが「大変意義深い活動です。倉掛の皆様には大きな声で防火の大切さをPRして下さい」と激励した。このあと団員と育成会役員は「サンマ焼いても家焼くな」「子供の火遊び火事のもと」などと拍子木を打ちながら呼び掛け、倉掛地内を一巡した。

〈3部出場選手〉

1班	指揮者	三宅一正
	1番員	西山喬士
	2番員	川上泰宏
	3番員	長尾央司
2班	指揮者	梶井克也
	1番員	平川貴章
	2番員	瀬川隆治
	3番員	笠原慶一

祭りだワッショイ

消防千歳楽や少年団みこし

井原町秋まつり

井原町秋まつりが十月二十三日に執り行われ、町内は子供みこしや第3部消防団有志の千歳楽で活気に溢れ、郷社境内も備中神楽の奉納舞いで終日賑わった。



倉掛少年団の子供みこし一行には、雰囲気を盛り上げようと鬼などに扮した自治連合会役員ら十二人も加わり、往時の祭りを彷彿させた。

地区民から温かい出迎えを受けながら団員らは「ワッショイ、ワッショイ」と元氣よく練り歩き、正午過ぎに郷社へ戻った。

学習作品発表会

約三百点の力作を展示

井原公民館で行われている書道一般やパッチワークなど、十八講座の作品約三百点を展示した学習作品発表会が十一月二十七日、井原公民館で開かれた。

手描友禅染のコーナーでは、倉掛四組山岡淑子さんの力作「兜」Ⅱ写真Ⅱに多くの人々が足を止め「細やかで素晴らしい」と口々に話していた。



今季は10勝1敗

会長に渡辺進さん就任

倉掛ソフトボール同好会

倉掛ソフトボール同好会(13-1組山本勝己監督)が、今季も好成績を残した。五月の春季球技大会決勝

で向町に惜敗したが、その後のリーグ戦やトーナメント戦では無敗を誇り、通算10勝1敗。勝率は実に9割を超えた。秋季球技大会も各選手のコンディションは

倉掛ほっと情報

■倉掛婦人会が12月16日、会合を開いて今後の役員選出方法などを話し合った。年々進んでいた倉掛支部役員の若返りはすでに限界。本部の中島知子副会長は、「倉掛地区25組を数ブロックに分けて、その中から役員を選出して頂いたらどうか。会員拡大についても皆様のご理解を願いたい」と呼び掛けた。

■井原小学校が「学校安全ボランティア」を募集している。児童や生徒を狙った事件を未然に防ぐため、時間的余裕のある住民の協力を得て、巡回や見守りを強化しようというもの。ボランティアは「青少年を守ろう」と記された腕章を付けて通学路や校内、横断歩道を見守る。ボランティア活動保険料は学校が負担。応募用紙に必要事項を記入し井原小学校(62-0029)又は井原公民館(62-8478)へ申し込む。第一次締め切りは12月28日。

井原市駅伝競走大会が十二月十一日、井原市陸上競技場を発着点に開かれ、41チームが8区間で熱戦を繰り広げた。倉掛からは一般の部に四人が出場。渡辺伸太郎さんはフェニテックの3区、谷和政さんは青野走ろう会の4区、興譲館時代に長距離選手だった走者井原の藤井大輔さんは7区で区間2位と快走した。大輔さんの父で今回アンカーを務めた藤井勝志さんは、「この年齢になって親子でタスキを繋ぐとは思わなかった」と笑顔を見せていた。

頑張りました

倉掛の4選手 駅伝で力走



フェニテックチームの15-1組渡辺伸太郎さん



青野走ろう会チームの16組谷和政さん



走者井原チームで出場した13-1組藤井勝志さんと大輔さんは親子でタスキレレー第7中継所(大江公民館前)

ボランティアが協力

倉掛少年団 廃品回収

倉掛少年団の秋季廃品回収が十一月十三日、秋晴れの下で行われた。団員らは午前八時三十分からトラックに分乗して各

家庭から出された古新聞・古雑誌・ダンボール・アルミ缶などを手際よく回収。今回もボランティア十人の協力があり、約三時間で2台の大型トラックも満杯になった。

渡辺会長は「これまで同様、チームワークを大切に頑張りたい」と抱負を語っている。

万全に整っていたが、無情の雨で大会は中止。「残念でしたね。四月に亡くなられた同好会の山岡和男会長に優勝の報告をしたかった」と、メンバーは口を揃える。

十一月二十七日、同会の忘年会に先だって行われた総会で、故山岡会長の後任として同好会発足当時からメンバーである16組渡辺進さんを推挙、満場一致で承認された。

行事予定

- 12/22 困 井原小・井原中終業式
- 12/25 日 全国高校駅伝大会(京都市) ※興譲館女子チーム出場
- 12/28 困 官公庁仕事納め
- 12/28~29 井原分団第3部夜警活動
- 2006年(平成18年)
- 1/1~3 郷社足次山神社新年祈願祭
 - 1日(日) 0:00~1:00 9:00~15:00
 - 2日(月) 9:00~15:00
 - 3日(火) 9:00~15:00
- 1/4 困 官公庁仕事始め
- 1/4 困 消防第3部決算予算会 午後7時~(3部機庫)
- 1/8 日 井原市成人式 午前10時~(市民会館)
- 1/10 困 井原小・井原中始業式
- 1/14 日 古紙・古着等回収 午前7時30分~9時
- 1/21 日 自治連合会防犯パトロール
- 1/22 日 井原消防団出初式 3部出初式 午前6時~
- 2/5 日 厄除け祈願祭 (郷社)